

第9期 板橋区地域自立支援協議会 協議事項案



※1 板橋区障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画

※2 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム

令和5年3月31日

板橋区地域自立支援協議会長

板橋区地域自立支援協議会
相談支援部会
部会長 小池 睦美

相談支援部会からの提案

相談支援部会で協議してきた内容から、優先度の高い地域課題を提起し、以下のとおり、次年度、相談支援部会で検討していく事項について、提案いたします。

1. 相談支援体制の充実**(1) 基幹相談支援センター事業の機能強化**

当部会において、基幹相談支援センターの機能強化を検証してきました。今年度、基幹相談支援センターでは、相談支援事業所へのアウトリーチ事業の実施や社会資源ガイドブックの作成等のほか、地域生活支援拠点の1つとして(仮称)「安心支援プラン」の検討や人材の育成、関係機関との連携強化、連絡会や勉強会の開催等を進めてきました。次期においても、機能充実のため、継続して検証していきます。

(2) 相談支援・障がい児相談支援の充実

サービス等利用計画のセルフプラン率の課題については、次期も説明会を実施するなど、理解促進を進めていきます。また、障がい児の計画相談が不足しているという課題があるため、今後も障がい児相談支援交流会の協議状況や課題を当部会にて報告し、支援体制について、検討していきます。

2. 板橋区における地域生活支援拠点等の整備促進

今期も地域生活支援拠点等の整備促進・機能充実を検討してきましたが、区内の整備が計画より遅れています。次期についても、優先度の高い課題として、基幹相談支援センターが担う機能を中心として、関係機関と連携して検証・検討していきます。